



『よく来たなあ中野
そんなに先生のチ○ポ
欲しかったのかあ?』

『……っ
あんたが来いって
言ったんでしょ……っ』

『おつとそうだったなあ
まあいいやおら舌出せ』

『……!』

『ほうれ先生にオマ○コ
見せてみなあ?』

『くつくく……
たっぷり犯してやるぞお
足腰立たなくなるまでなあ』

『くく……』

『ん』
『ん』

『ん』

『ん』

『ん』

「おいおいもうクリが硬くなってるぞ」

「ちがつ……！」

「何が違うんだあ？
もう指2本入っちゃまったぞ
見えるかこの変態女が」

ぬちゅ…

ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ

「ほれどうだ」

「腰浮かせやがって
そんなにヨガリてえのか」

「中野おそんなに強く
締め付けられたら
先生の指取れちゃうぞお」

「ほうらいけ」

ちゅちゅ
ちゅちゅ
ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

あ

あ

んあ

や

は

は

は

は

は

は

こり

あ

あ

あ

あ

あ

は

あ

あ

あ

『さ挿入るぞお』

は〜

は〜

『……っ!』

『これが欲しかったんだろ? 喜べオラ』

『中野の女優マ○コを先生のチ○コ専用のオナホにしてやるからなあ』

ソワ

ソワ

あっ

『あ〜いい具合だ』

びくは

ズ...

『まったく勉強は出来ねえくせにチ○コ啜える才能だけはあるなあおい』

はっ

びく

ア...

ズ...

んっ

あっ

ア...



『あー射精る射精る』

『おいおい
なんて汚え喘ぎ声だよ (笑)』



『そろそろだ
奥までしつかり
注いでやるぞお?』



『濃いのがいくぞッ』

『マ〇〇締めて
絞り取れオラッ!』



『今回はこれでッ……
最後だ』

『ふう〜……
これからも卒業まで宜しくなあ?』
中野』